

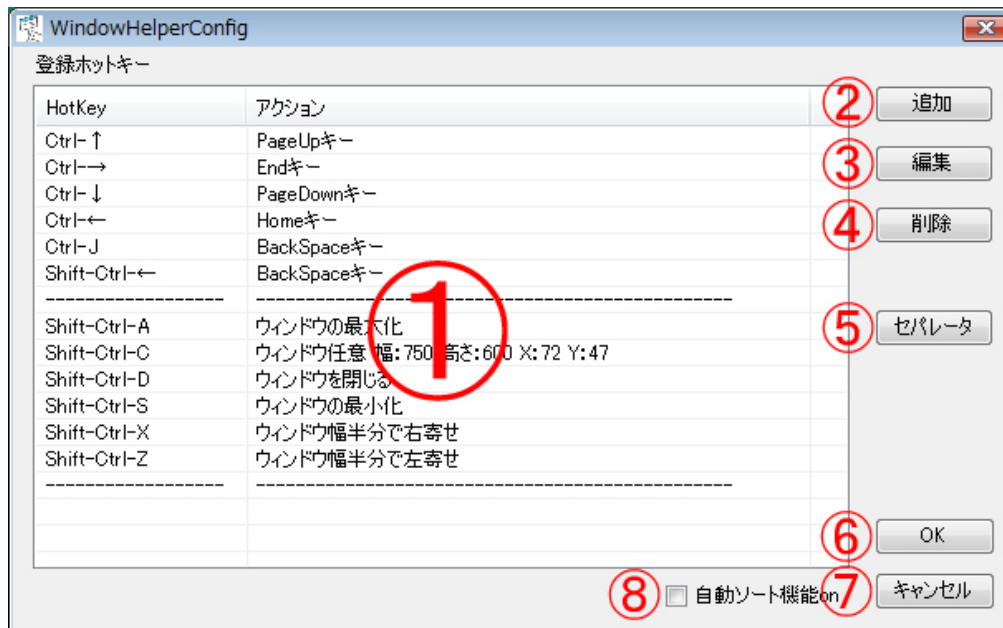
WindowHelper の設定画面解説

ver.2.4.0

2009/10/18

概要・本体機能については「ReadMe.txt」を参照してください。

・設定画面



1. 設定したキーと機能の一覧

ドラッグ&ドロップで自由に順番を入れ替えられます。

2. 追加ボタン

新たなキーを追加します。キー設定画面が開きます。

3. 編集ボタン

1で選択したキーの編集をする。キー設定画面が開きます。

4. 削除ボタン

1で選択したキーの削除を行います。

5. セパレータ追加ボタン

一覧にセパレータを追加します。「-----」と表示されます。キーの整理に利用できます。

6. OK ボタン

編集内容を確定して終了します。

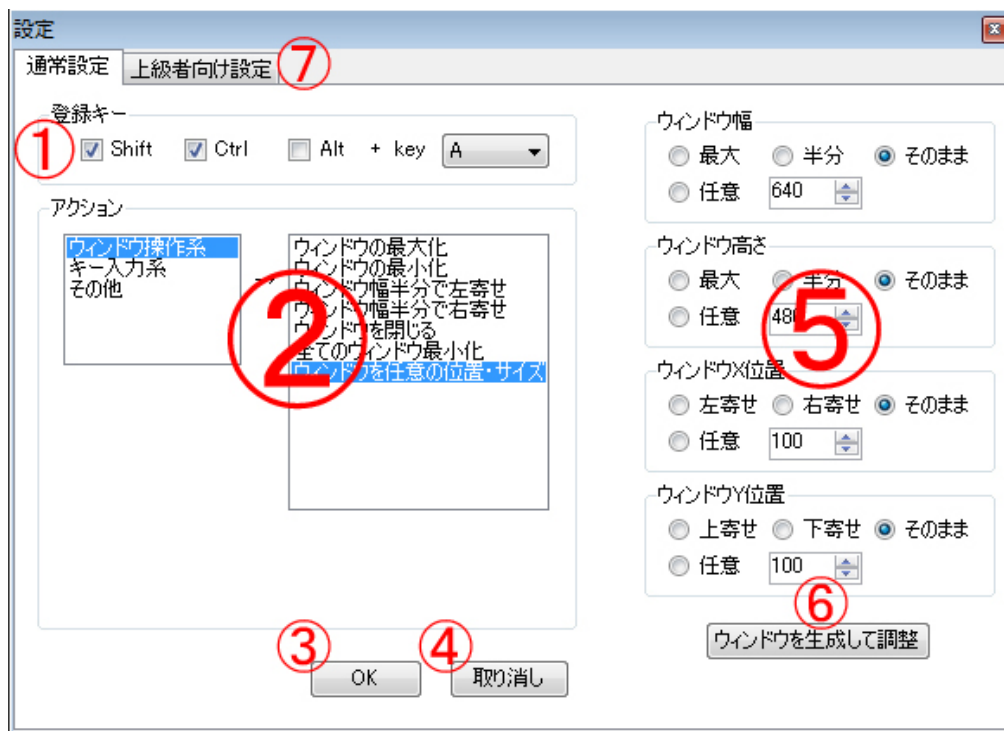
7. キャンセルボタン

編集内容を破棄して終了します。

8. 自動ソート機能 on/off

一覧の自動ソート機能の on/off 設定をします。ドラッグで整理するときは自動で off になります。

・キー設定画面



1. 登録キー設定

上記の例の場合 **Ctrl+Alt+A** が登録キーとなります。**Ctrl** か **Alt** の少なくともどちらかをチェックしなければ登録できません。

2. アクション設定

登録したキーに対応するアクションを決定します。

大分類を選択するとアクションの一覧が更新されます。

3. OK ボタン

編集内容を決定して、ウィンドウを閉じます。

4. 取り消しボタン

編集内容を破棄して、ウィンドウを閉じます。

5. ウィンドウ動作詳細設定

アクションで「ウィンドウを任意の位置・サイズ」を選択しているときのみに有効になります。

X と **Y** はウィンドウの左上の座標をピクセル単位で指定します。(半角数字以外入力しないで下さい)

「そのまま」というのは対象ウィンドウの現在の値を保持するという意味です。

6. 調整用ウィンドウ生成ボタン

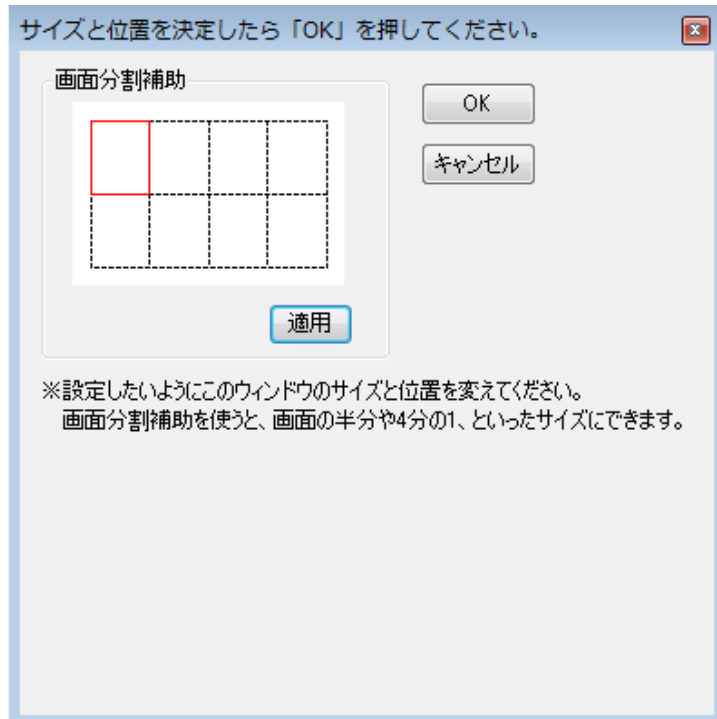
「調整用ウィンドウ」を開いて5の値を設定します。ウィンドウは「任意」のテキストボックスの値が適用された状態で開きます。

7. 設定タブ

上級者向け設定と切り替えることができるタブです。

- ・調整用ウィンドウ

調整用ウィンドウ生成ボタンが押されたときに出てきます。



設定したいサイズに変形し、位置も動かしてください。

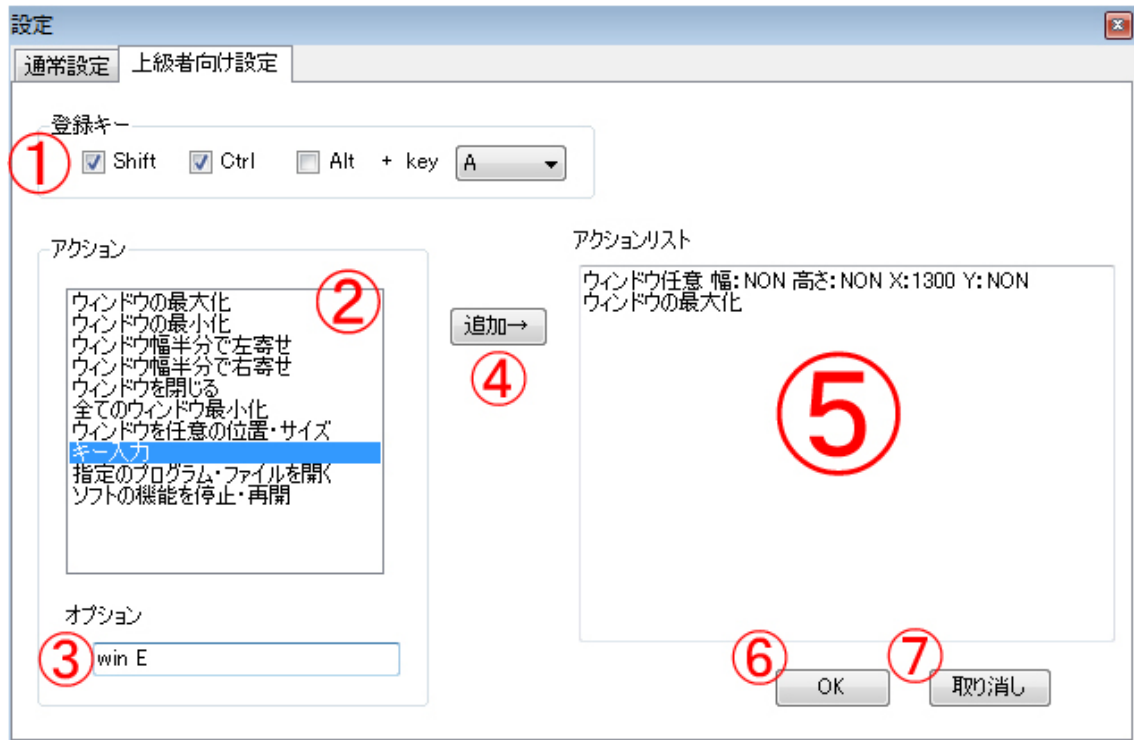
「画面分割補助」と書いてある枠内の破線に沿ってドラックで四角形を描き、「適用」ボタンを押すとウィンドウをその形・位置にできます。一番大きな破線がディスプレイ全体を表し、赤い四角が指定したいウィンドウを表します。

画面を4分割したい時などにご利用下さい。

「OK ボタン」で各パラメータを決定してウィンドウを閉じます。

「キャンセルボタン」で変更を破棄してウィンドウを閉じます。

・上級者向け設定



1. 登録キー設定

上記の例の場合 **Ctrl+Alt+A** が登録キーとなります。**Ctrl** か **Alt** の少なくともどちらかをチェックしなければ登録できません。

2. アクションリスト

登録したキーに対応するアクションを決定します。

3. オプション

登録するアクションに付加するオプションの指定をします。

詳しくは後述します。

4. 追加ボタン

選択したアクションとオプションをアクションリストに追加します。

5. アクションリスト

登録するアクションを表示するボックス。

1行が1つのアクションに対応しており、複数登録することもできます。

このボックスで直接編集も可能です。

6. OK ボタン

編集内容を決定して、ウィンドウを閉じます。

7. 取り消しボタン

編集内容を破棄して、ウィンドウを閉じます。

・上級者向け設定での「ウィンドウを任意の位置・サイズ」の設定方法

アクションリストにて「ウィンドウを任意の位置・サイズ」を選択。

オプションで以下のコマンドを入力し **Enter** キーを押す。

それぞれのコマンドの間は半角スペースで空けて下さい。

また、指定しなかったコマンドに対応するパラメータは自動的に **NON**（元の値を維持）になります。

width=[半角数字] or **MAX** or **HALF** or **NON**

height=[半角数字] or **MAX** or **HALF** or **NON**

x=[半角数字] or **LEFT** or **RIGHT** or **NON**

y=[半角数字] or **TOP** or **BOTTOM** or **NON**

例) **width=MAX x=200 y=TOP**

この場合、幅をウィンドウ最大、左上の **x** 座標 **200px**、上寄せ、という設定になります。

高さは指定していないため、元々のウィンドウの高さを維持します。

※オプションで入力すべき表記とアクションリストに追加された後の表記が異なるので注意してください。

・上級者向け設定での「キー入力」の設定方法

アクションリストにて「キー入力」を選択。

オプションで以下のコマンドを入力し **Enter** キーを押す。

それぞれのコマンドの間は半角スペースで空けて下さい。

入力したいキーは必ず 1 つだけ入力して下さい。それ以外は任意です。

shift **Shift** キーを入力するか

ctrl **Ctrl** キーを入力するか

alt **Alt** キーを入力するか

win **Windows** キーを入力するか

入力したいキー 半角文字で入力

例) **alt ctrl A**

この場合、**Alt+Ctrl+A** キーを仮想的に入力することになります。

Alt+Ctrl+A キーがホットキーに割り当てられている場合、そのホットキーが有効になるので注意してください。

※オプションで入力すべき表記とアクションリストに追加された後の表記が異なるので注意してください。

- ・上級者向け設定「キー入力」で入力できるキー一覧（全て半角で指定してください）

A～Z、0～9、F1～F12

:

;

,

-

.

/

@

[

¥

]

^

BackSrash

Space

Enter

Esc

End

Home

PageUp

PageDown

BackSpace

Delete

Tab

Insert

Hankaku/Zenkaku

Left

Up

Right

Down

分からない点・要望・指摘等があれば以下のアドレスまでお願いします。

shiroma_nano@yahoo.co.jp